



虎高PTA通信

第138号

発行 滋賀県立虎姫高等学校PTA / 〒520-0112 滋賀県長浜市宮部町2410 / TEL 0746-173-3005 / <http://www.torahime-h.shiga-ec.ed.jp>



アーチェリー部



秋季総体では男子団体で2位という成績を取ることができました。しかし、納得のできる点数ではなく、悔いの残るものとなりました。次の春季総体に向けて、良い成績を残せるように、自分が後悔しないために、さらに「上」へ行けるようにと、日々練習に励みたいと思います。

ソフトテニス部男子



今回の秋季大会では、団体戦では悔しい結果となりましたが、応援の力もあり個人戦で近畿大会に出場することができました。しかし、満足のいく結果ではなかったため、大会まで短い期間ですが、反省を活かしつつ、「虎姫高校男子ソフトテニス部」全員で、一つでも多く勝っていききたいと思います。

囲碁将棋部

今回の総文祭で、2部リーグで1位という成績を取ることができました。しかし、今回の大会で、さまざまな問題点が浮き彫りになり、まだまだ勉強すべき点があったので、次の大会までに勉強し直す必要があると改めて感じました。次の大会では、1部リーグで優勝できるように頑張りたいと思います。



陸上はよく、個人競技の代表例だと思われがちです。しかし、自分が800m1本を走るために、顧問の先生やマネージャー、部員みんながこれを応援し、支えてくれます。精神面にも大きな負荷がかかる試合中、いつも助けてもらっています。その感謝を忘れずに、次の大会でも上位を目指し頑張りたいです。

陸上部



活躍した部活動紹介

～秋季総体～

ESS

私たちESSは英語ディベート県大会で4位という結果を残すことができ、この12月に行われる全国大会に出場できるようになりました。部員皆の力を合わせたからこそ得られた結果だと思います。しかし反省点も多くあります。全国大会では部員皆で力を合わせて頑張ります。



今回、秋季大会でベスト8に入ることができました。反省すべき点も多くありましたが、練習でやってきた事を試合に活かすことができ良かったです。この結果に満足せず、より集中して日々の練習に取り組むようにします。来年度の春季大会で結果を残せるように頑張っていきます。

(男子)

私たちは、今回の秋季総体でベスト8に入ることができました。準々決勝は、結果では負けてしまいましたが、部員それぞれが次の大会に向けて自分の課題を見つけることができました。これからの練習では、その課題に素直に向き合い、次の大会ではもっと上位に入れるように精一杯頑張ります。

(女子)

バレー部男子

今回の秋季大会でベスト8に入ることができました。大会を通じて良かった点や反省すべき点がたくさんあったので、日々の練習に活かし、来年2月に行われる新人戦では、自分たちの目標であるベスト4以上に入れるように頑張っていきたいです。応援よろしくお願いします。



卓球部女子

今回の秋季総体は女子全員で4人という少ない人数での出場でした。そのためいろいろな不安がありましたが、仲間と一つになってプレーすることができ、目標としていた近畿大会出場、さらにベスト4という結果を残すことができました。この結果に満足せず、さらに上を目指して努力していきたいと思います。



演劇部

私たち演劇部は、今大会で3位という結果になりました。『戦争と国』に視点を置いた作品を演じたことによって、自分たちが住む国の歴史や、戦争に対する視野がとて広がったように思われます。今回舞台作りにあたって、支えてくださった全ての方々への心から感謝申し上げます！



科学探究部

今回、私たちは2位という成績を取り、全国総文祭という文化部の全国大会に来年、参加できるようになりました。しかし、今回の発表は満足できるような内容ではなく、練習が足りない部分もありました。そのため、全国大会では今回うまくいかなかった部分を完璧にした状態で発表できるように、研究や練習を重ねていきたいです。



僕は高校に入学して初めての大会でインターハイへの切符を手に入れることができました。しかし、これは自分だけの力ではなく、多くの支えがあったからこそ掴み取れたものです。僕たちが1ポイント取れば同じように応援が盛り上がってくれることで、県ベスト4に入ることができたのだと思います。まだ入部して間もない僕を応援して支えてくださった周りの方々へ感謝の気持ちを忘れず、これからも活躍できるように努力していきたいです。



ソフトテニス部 1年 西川 葵

全国大会に参加して



全国大会に参加して

美術部 1年 後藤 みり



後列右から
1人めが後藤さん



右から2人め後藤さん

高校1年の5月に「びわこ総文」の実行委員となった私は、約1年間、広報デザイン委員会に所属し、大会ポスターやプログラムの表紙デザインを担当したり、イベントに参加して「びわこ総文」のPRを行ってきました。今回の大会で、物づくりの楽しさや、舞台をセッティングする裏方の仕事への興味を持つことができました。大会で出会った方々、応援して下さった方々に感謝したいです。

平成27年度秋季総体等 結果

剣道部

男子団体 1回戦敗退
男子個人戦 辻 勇輝 ベスト8
女子団体 ベスト8
女子個人戦 宮本菜々子 2回戦進出

水泳部

すべて予選敗退

アーチェリー部

男子団体 2位 (3校中)
女子団体 4位 (4校中)
男子個人 沖田 執 10位
女子個人 岩元 希 12位

卓球部

男子団体 2回戦 虎姫 2-3 長浜北
女子団体 ベスト4 (近畿大会出場)
男子個人 横田 浩輝 ベスト16
女子個人 新 美乃理 ベスト16
女子ダブルス 新・山田組 ベスト8 (近畿大会出場)

アメリカンフットボール部

1回戦 虎姫 14-16 八日市

サッカー部

1回戦 虎姫 1-1 八幡商業 (PK4-5)

ソフトテニス部男子

団体 1回戦 虎姫 1-② 伊香
個人 西川・宮田 ベスト16 (近畿大会出場)

ソフトテニス部女子

1回戦 虎姫 ②-1 八幡
2回戦 虎姫 0-② 滋短附

バスケ部男子

1回戦 虎姫 60-83 野洲

バスケ部女子

1回戦 虎姫 145-14 高島
2回戦 虎姫 42-68 八幡商業

バレー部男子

予選グループ戦 虎姫 2-0 長浜農業
決勝トーナメント
2回戦 虎姫 2-0 堅田
準々決勝 虎姫 0-2 近江
ベスト8

バレー部女子

予選グループ戦 虎姫 2-0 甲南・信楽合同
決勝トーナメント
1回戦 虎姫 2-0 栗東
2回戦 虎姫 0-2 八幡商業

バドミントン部女子

1回戦 虎姫 4-1 大津
2回戦 虎姫 2-3 東大津

バドミントン部男子

1回戦 虎姫 5-0 湖南農業
2回戦 虎姫 0-5 彦根西

陸上部

男子 800m 6位 岸田和太

囲碁将棋部

男子 個人戦 2部リーグ
優勝 大塚康平

演劇部

優秀校

ブラスバンド部

県高総文祭で演奏
(情熱大陸、
ユーロビート・ディズニーメドレー)

ESS

高校英語ディベート大会県予選 4位
全国高校英語ディベート大会出場

科学探究部

滋賀県科学教育振興委員会委員長賞
(全体2位)
全国高校総文祭自然科学部門物理部門出場



やったね!



虎高のマスコットキャラ
トラマンダーくん



私たちは今「ムペンバ効果」について研究しています。「ムペンバ効果」とは、高温の水が低温の水より速く凍ることがあるという現象で、本当に存在している現象なのかも証明されていません。私たちはその現象の存在を検証しています。また、研究の他に、月に1回程度、膳所高校に行き、さまざまな分野の講義を聴いたり、英語の講座を受講しています。来年3月のイギリス・ケンブリッジ大学での発表という集大成に向けて、さらに力を入れて取り組んでいます。

平成27年度 滋賀サイエンスプロジェクト 「ムペンバ効果」



SSH科学技術人材育成重点事業『滋賀サイエンスプロジェクト』(略して「SSP」)。この事業は、膳所高校を中心に、虎姫高校、守山高校、石山高校、安曇川高校が連携して実施しているものです。

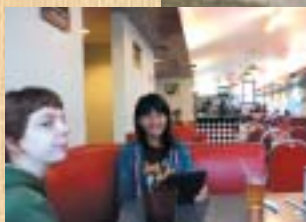
滋賀県とミシガン州の高校生を相互に派遣し、互いの学校生活を体験させ、ホームステイをしながらそれぞれの国の文化、生活、習慣等を体験させることによって、国際的視野をもった青少年を育成し、併せて滋賀県とミシガン州との友好と親善を促進することを目的とするものです。平成2年度より開始し、今年で26年目(24回目の実施)となります。

今年は、高校生15名と引率者2名がミシガン州を訪れました。本校からは、2年生の中山実李さん、藤谷愛美さんの2名が参加しました。



2年 中山 実李

私は18日間ミシガンで生活をしてみて、人の温かさを強く感じました。お世話になったホームステイの皆さんはもちろん、学校の友だち、お店の店員さん、近所のバイクのおじさん、偶然エレベーターに乗り合わせた人など、たくさんの人が私に話しかけてくれて、私の拙い英語を一生懸命聞いてくれました。ミシガンで出会った全ての人々が私の宝物です。今度会う時は、もっと会話が楽しめるように英語の勉強を頑張ろうと思います。



2年 藤谷 愛美

2学期の始業式の日から19日間、ミシガン州ベイスティでホームステイをしました。優しくてもおもしろいホストファミリーのおかげで緊張はすぐ解けました。モールや公園などいろいろな場所に案内してもらい、敷地の広さにとても驚きました。初めはなかなか聞き取れなかった英語が聞き取れて喋れるようになり、家でも学校でも楽しく過ごすことができました。多くの人と出会い、貴重な体験ができて、とても嬉しいし感謝しています。もっと英語力を向上させていきたいと思っています。



1年生

『ようこそ先輩』 9月19日(土) 虎姫文化ホールにて

9月19日(土)に土曜講座として、本校卒業の3人の先輩方を迎え『ようこそ先輩』を実施しました。『ようこそ先輩』は、PTA会長の宮島さんの司会・進行で、3人の先輩方(上野賢一郎さん・漣 千帆さん・前川展廣さん)と3人の生徒代表によるパネルディスカッションです。パネラーだけでなく、フロアの生徒からも多くの質問が出て、充実した学校行事になりました。

■パネリスト



上野賢一郎氏
(虎高36回卒)
衆議院議員



漣 千帆氏
(虎高57回卒)
(株)ナビタイムジャパン
勤務



前川 展廣氏
(虎高60回卒)
福井大学附属病院
勤務

■コーディネーター(司会者)

宮島 正典氏
(虎高37回卒: PTA会長)



生徒の感想

- どの職業に就くにしても、コミュニケーション能力は必ず必要になるのだと思いました。だから、今のうちから友達をたくさんつくり、良い人間関係を築いていきたいです。
- 私は自分の限界を自分で決めずに、一歩踏み出して挑戦していこうと思いました。ゆるぎない決意があれば人はその目標に向かっていくだけでも成長していけるんだなと思いました。
- 高校生活でしかできないことを、逃げずにやりきりたいと思った。例えば、苦手な教科を避けるのではなく、少しでも努力して知識や力にしていきたい。先輩方の話を聞いて、将来の視野が少し広がった。夢は明確には決まっていないけれど、自分の将来の目標をもって高校生活を送りたい。

『学年球技大会』

11月19日(木)を中心に実施

11月19日(木)の7限、前日までの雨がぴたりとやんだ秋空のもと、学年球技大会が実施できました。自分たちで種目・ルールを決め、当日の運営も自主的に行う様子を見て、クラスとしての仲間関係が育ち、70回生としての学年としての仲間関係も確実に生まれ育っているなあと感じました。

男子サッカー

優勝 1-6B 2位 1-2B 3位 1-2A

女子ドッチ

優勝 1-3 2位 1-5 3位 1-6



2年生

修学旅行

今年から修学旅行はグアムになり、初めて海外に行く人も多く、心配なことが多くありました。現地に着くと、話されている英語はとても速いスピードで最初は戸惑いを隠しきれませんでした。

しかし、活動を重ねるにつれて英語でコミュニケーションをとることが楽しくなり、簡単な

実行委員長2年 橋本 凌河

英語ではありましたが多くの会話をすることができました。また、班別での活動やココス島での体験は、日本では体験できない活動ができて、とても有意義な時間を過ごせました。

このような思い出に残る修学旅行をさせていただいた方々に感謝したいです。ありがとうございました。



- ★1日目★(12月6日)
関西国際空港と中部国際空港から3団に分れ航空機利用
午後グアムに到着 恋人岬見学 ホテル泊
- ★2日目★(12月7日)
午前 現地校(TIYAN HIGH SCHOOL)と交流
午後 タモン地区班別自主研修 ホテル泊
- ★3日目★(12月8日)
自然体験(ココス島) 夕食 ボリネシアンショー ホテル泊
- ★4日目★(12月9日)
クラス別研修 フィッシュアイマリンパーク 帰途へ

受験まっしぐら



3年1組 堤 千尋

受験期間に改めて強く実感したことがあります。それはたくさんの方が支えてくれ、見守っていてくれるということです。職員室前廊下で勉強しているとたくさんの先生や後輩が「風邪をひかないように」や「頑張って」と声をかけてくれます。母は勉強中心の生活にいろいろと協力してくれます。この環境で勉強できるのは、当たり前ようで、とても幸せなことなんだと思います。支えてくれる人たちに感謝しながら、残りの受験期間もできる精一杯のことをやりきりたいです。



3年4組 金森 凌

季節が進むにつれて、センター試験、入試というものがより現実として迫ってきました。授業でも、センター演習が増え、センター試験に近いことを実感しています。

受験勉強は苦しいです。しかし、部活動で得た力で「勝ちたい」気持ちを、「合格したい」へと変換して、日々頑張っています。自分は7月末まで部活動をやっていたので、勉強のスタートは遅れましたが、それを言い訳にしないように、一日一日、残された向き合っていきたいと思います。



3年生



3年2組 辻 朋陽

自分、不器用ですから。これは私の口癖です。実際に私は不器用な男で、がさつで何の取り柄もないです。それを自覚していたので、私にはこれといった才能がないと感じていました。それ故、私は勉強に他人より一層力を入れないと受験に勝利することはできないと考えました。休日は1日15時間、平日は1日7時間の勉強を徹底しました。しかし、模試の結果は芳しくありませんでした。それでも自分の夢を諦めたくないで、「実らない努力はない。自分のそれはまだ努力とは呼べない。」と自分に言い聞かせて、これからも自分の信念を貫き通し、目標に向かって一歩ずつ近づいていきたいです。



3年5組 田中比奈美

「頑張ってね」と言われることが今の私には一番やるせない事です。もちろんそういったもらえることは嬉しいですが、クラスの友人や成績を見ると「頑張っているのか?」と思えてくるのです。私が誰かを見てそう思うという事は、私が見ているその人も誰かを見てそう感じているのかもしれませんが。その意識の連鎖が『受験は集団戦』ということなのかと感じています。私も周りの友人を鼓舞し、危機感を煽ることができるよう努力したいです。



3年3組 中村 優

年末になって、どんどん焦る気持ちが強まってきました。僕は7月下旬に行われた近畿大会まで部活動を続けていたので、本格的な受験勉強のスタートはみんなとは若干遅れましたが、その分、時間を有効に使うことを意識して、勉強に取り組んでいます。

まだまだ苦しい時間を過ごさなくてはなりませんが、家族・先生方の励ましや、クラスメイトへのライバル心を糧として夢に向かって進んでいきたいと思っています。



7/8(水)・9(木)

クリエイティブの部

	最優秀賞	優秀賞
1年音楽フェスタ	1年6組	1年3組
2年クラス企画	2年2組	2年3組
3年クラス劇	3年5組	3年3組





7/10(金)

スポーツの部

	第1位	第2位	第3位
クラス対抗リレー	2年3組	3年3組	3年1組
しっぽ取り	2年2組	2年5組	3年2組
クラスパフォーマンス	2年2組	3年5組	3年4組
総合競技の部	3年1・3組		2年3組



ヤフー株式会社

大阪大学大学院

慶應義塾大学

7月22日(水) 29日(水)
ヤフー株式会社大阪支社

生徒の感想

- 自分が興味を持っている分野について少しだが知ることができて本当によかった。プログラマーかSEで迷っておりプログラマーになりたい方が強かったが、今回でSEも良いかなと思い始めた。今回で勉強のモチベーションも上がったし、プログラミングも勉強しようと思いました。将来は、Yahoo!のような企業に就職できればいいなと思ったので、今から頑張りたい。
- 他ではできない貴重な体験ができました。中でも一番心に残ったのは、2 daysワークでした。自分たちの考えたものを、その道の専門家に見てもらってアドバイスを頂けたのは本当に貴重な体験ができたと思います。今回のサマーセミナーは、今後の進路を決めるときにも役立てたいと思いました。
- 今回初めて会社のオフィスに入り仕事を体験してみて、ユーザーターゲットを考えたり、どのような課題を解決できるのかを考えたりするのは、とても面白かったです。自分たちの年代のアプリを考えることは、意外とアイデアがたくさんでできましたが、他の年代の使いやすいアプリを考えるのは難しいと思いました。



8月5日(水) 6日(木)

生徒の感想

- 大学のキャンパス内で課題研究と探究実験ができたのでとてもよい経験ができた。レポートの作成については、とても時間がかかり大変でしたが、探究実験についての指摘が計測の改善ぐらいたったので、とてもよいものが書けたと思う。また、二日目は大規模なレーザー装置を間近で見ることができ、仕組みや方法の説明のおかげで物理の奥深さを感じる事ができた。
- 探究実験では、コンピュータを使ったり、今までにしたことのある実験もあって、とても楽しかった。また、レーザー装置の見学では、もう二度と見たり、入ったりできないと思うような貴重な施設を見せていただくことができ本当に良かったです。また、TAの方々が科学のことについて話しておられる姿をみて、とてもあこがれの念を抱きました。この体験をこれからの高校生活に活かしていきたいです。
- 実験の内容や講義の内容は正直すごく難しかったです。教えて下さった教授の先生やTAの方がすごく楽しそうにやっておられたので、不思議と自分も楽しくなってきた。難しい内容でも苦痛にならず、自分から関心を持って追求できたと思います。すごくレベルの高いことをやり遂げられたので、これを自信に今後の学校での勉強にも活かせたらと思います。



8月5日(水) 6日(木)
長浜市田根地区
(公民館・周辺古民家)

生徒の感想

- 普段は話すことができない大学生や教授と話することができて、本当によいサマーセミナーになりました。映画作りから初めてのことはかなり戸惑うこともたくさんありましたが、その創作を通じて、環境と住居の関係の深さ、そして人と人とのつながりを理解することができました。この二日間で大学生や地域のひとと、たくさんの方と触れあいてとても楽しかったし、すばらしい経験になりました。
- 今回、この講座に参加した理由は、デザインに興味があったからで建築のことについては、全く興味がなかったけど、教授の話を聞いてデザインにはいろいろな分野のデザインがあること、建築のこと、勉強のやり方なことなど、いろいろと考えさせられることやためになることがたくさんありました。映画の撮影もさせてもらって、映画の撮影は、こんなに手間がかかって、たくさんの人に支えられてできていくものなんだととても感心しました。私はまだ将来の進路は決まっていませんが、今回のことで将来のことを考えるいい体験になりとてもよかったです。



インター ナショナル 連携講座



滋賀医科大学

8月18日(火) 19日(水)

生徒の感想

- 1日目の講座では、自分の興味のある講座もあり、とても面白かったです。演習でがん細胞を観察したり、触れたりすることで、話を聞くだけの講義よりも関心を持つことができたので、良い経験ができました。2日目は、血液を採取して血糖値を測るという実験をしました。前夜から何も食べずに測定に臨みましたが、実験結果がきちんと出てよかったです。今回学べたことをこれからの勉強に活かしていきたいです。
- 今回様々な内容、分野の講義を聞いて、はじめて医学の世界で「今できること」と「今できないこと」を具体的に知ることができました。また、「今できないこと」がどうしてもできないのか、研究段階ではどのくらいできる見込みがあるかわかっているのかもよく分かりました。自分がこれから将来について考えるうえでとても参考になることばかりでした。



龍谷大学・滋賀県立大学

8月19日(水) 龍谷大学
理工学部数理情報学科
8月24日(月) 滋賀県立大学

生徒の感想

- 情報、数学の融合だったのすごく楽しみにしていた。パソコンに触るのも好きだったので、実験も楽しんで行うことができた。実験の結果が、実測のデータのグラフとほぼ形が一緒になったときはびっくりした。初めて行く大学で、パソコンを使うのはとても新鮮だったし、自分たちの生活になじみがある内容だったので、すごく興味が持てた。1日だけでしたがいい経験が積めました。
- 今回の講座で、コンピュータシミュレーションを使って、日常起っている渋滞を再現しました。コンピュータでシミュレーションすることにより、日常の渋滞の原因がわかったり、規則性があるということがわかりました。複雑なことだと思っていたことが簡単にコンピュータで再現することができて、とても面白かったです。もっと、いろいろな事象を再現してみたいと思いました。



金沢大学

8月20日(木) 21日(金)

生徒の感想

- どの講義も興味がわくような話で、とても面白かったし、勉強になりました。答えがない問題について考える機会はあまりないので、楽しかった反面、自分は社会のことを全く知らないことに気づかされました。これからは気になることがあったらすぐに調べたり、人に聞いたりして、知識をどんどん増やしていきたいです。良い経験になりました。
- 高校では学べないものばかりでとても新鮮でした。どの先生もお話が上手で面白かったです。内容も深く少し難しいところもありました。1日目の夜にしたポスターセッションでは、自分が学習していないところも発表を聞いて知ることができたので、とてもよかったです。
- 難しい内容ばかりでしたが、とても興味深い話ばかりで、充実した2日間でした。ポスターセッションは、思っていたより速くできたので良かったです。経済も法学も、聞けば聞くほど、もっと勉強したいと思えました。答えがないものが多いからこそ、論理的に考えを導き出すことが大切だと思うので、そこをもっと勉強したいと思いました。

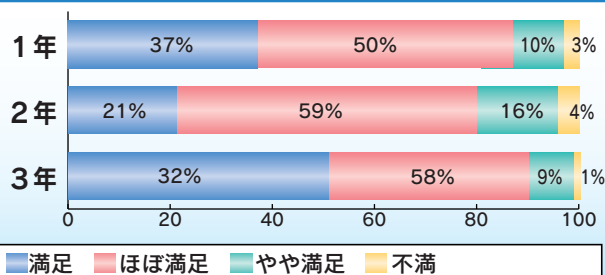


「生徒の生活と学習に関するアンケート」結果

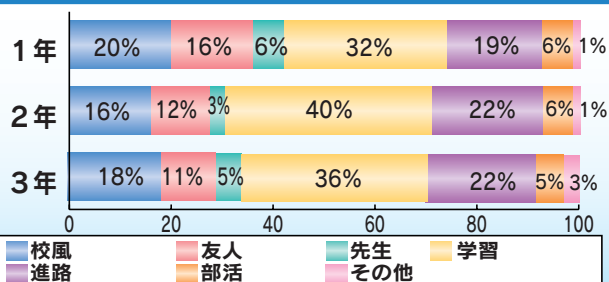
(平成27年10月14日実施)

毎日の生活全般について

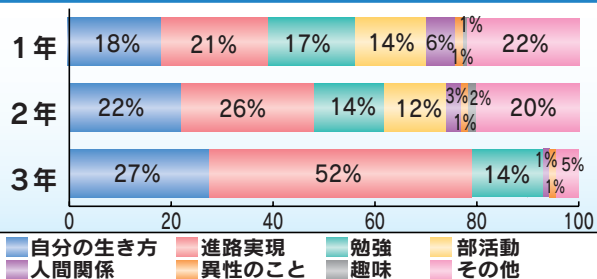
1 あなたは、本校での高校生活に満足していますか。



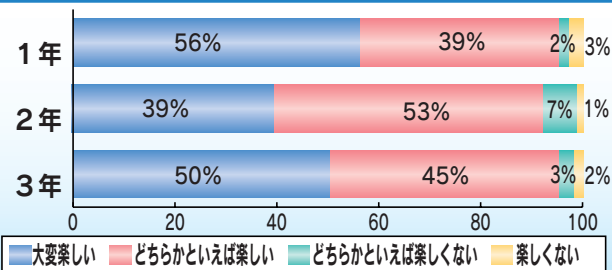
2 あなたは、本校の教育の中で何に最も期待していますか。



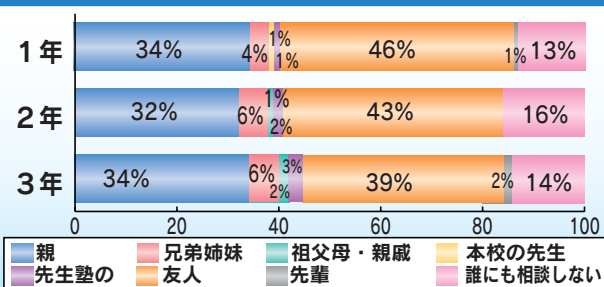
3 あなたが今最も関心を抱いていることは何ですか。



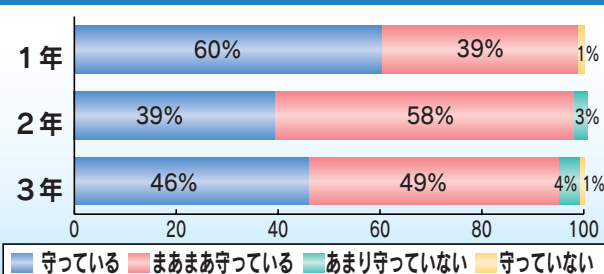
4 あなたのHR(クラス)は楽しく充実していますか。



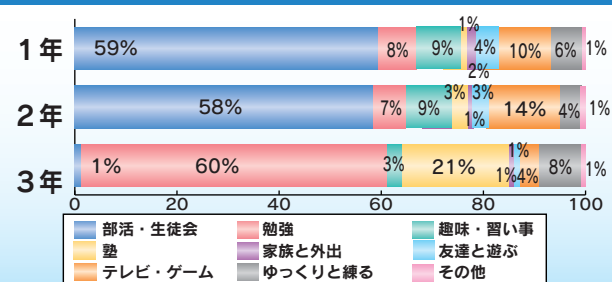
5 あなたは、悩みや心配ごとを相談するときだれに一番に相談しますか。



6 あなたは、本校の校則についてどのようにしていますか。

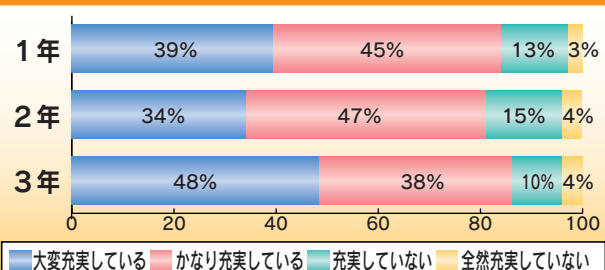


7 あなたの休日の過ごし方として最も多いものをあげてください。

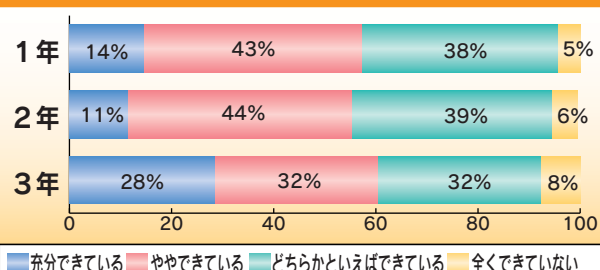


部活動について

12 あなたの所属する部活動は充実していますか。

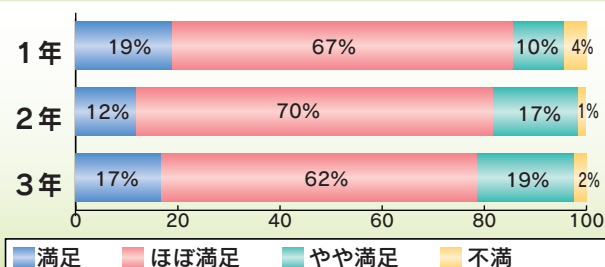


13 あなたは、部活動と勉強との両立はできていると思いますか。

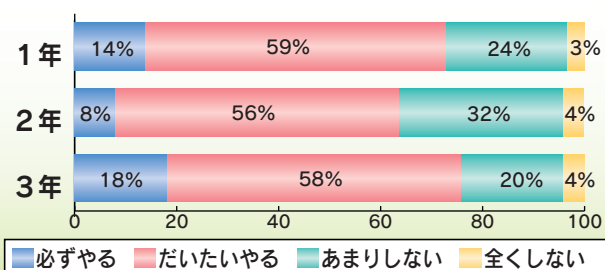




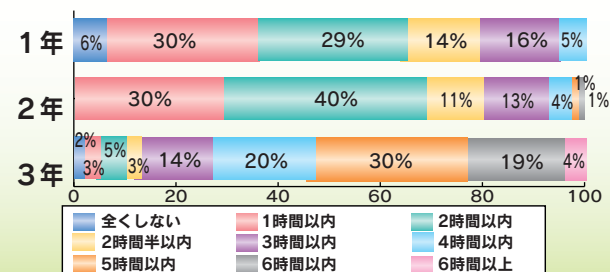
8 あなたは、学校での授業全般について満足を感じていますか。



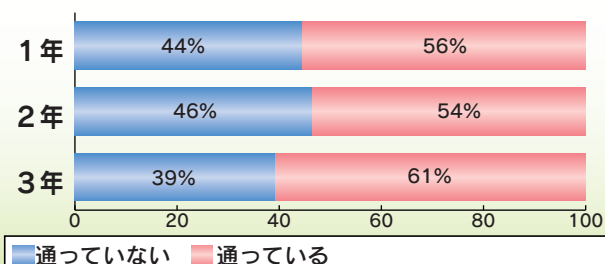
9 あなたは、予習・復習・宿題・課題など家での学習を、どうしていますか。



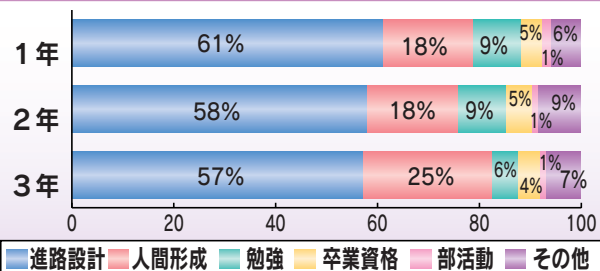
10 あなたの1日の学習時間(平日平均)はどれくらいですか。



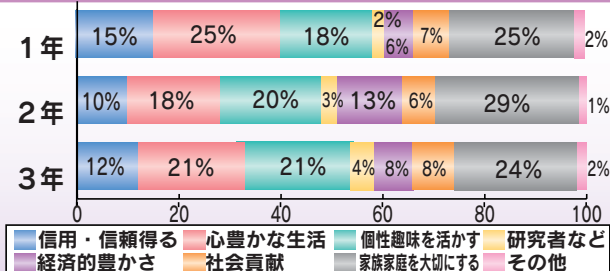
11 あなたは、学習塾や予備校に通っていますか。



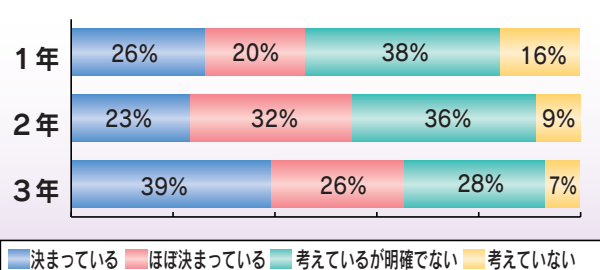
14 あなたは、高校生活の意義をどのように考えていますか。



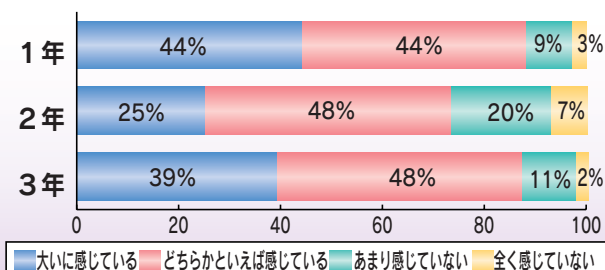
16 あなたは、将来どんな生き方を望んでいますか。



15 あなたは、将来就きたい職業が具体的に自分の中で決まっていますか。



17 あなたは、本校生であることに誇りを感じていますか。



中高おやともの会

今年2回目となる「おやともの会」が12月12日土曜の午後に開催されました。参加者は21名。4つのグループに分かれ、ケーキと飲み物を囲んで、和やかに親同士の親睦が深められました。以下、参加者の主な感想です。

- ・ 虎高出身の方々や虎高に携わる方々の虎高に対する愛着と自負がとても感じられ、皆さん虎高で充実した高校生活を送ってこられたんだなあと感じ、虎高に好印象を持ちました。
- ・ 今回のおやともの会に参加することができすごく良かったです。たくさんの保護者の方の素直な意見も聞くことができ、校長先生の考え方も本人から直接聞く機会もありました。親として虎高に進学して良かったと思えました。より沢山の人の参加ができると良いと思います。
- ・ 高校3年生、中学3年生の現状を聞くことができ参加して良かったです。他の中学校の保護者の方とお話ができれば良いなと感じました。子どもからなかなか情報が得られないので、受験システムの説明などを詳しく聞くことができ嬉しく思います。
- ・ 初めて参加させていただきましたが、ざっくばらんに話すことができ、楽しい時間を過ごさせていただきました。先生方も気さくにお話をさせていただき親しみを感じました。
- ・ なかなか高校へ伺う機会が少ないので、校長先生や教頭先生のお話も聞けて有意義な時間を過ごすことができました。初めてお出会う人たちばかりで話の輪に入れず聞くだけになってしまいましたが、中3の受験生を持つ親さんのお話を聞けて参考になりました。



第65回全国高等学校PTA連合会大会

今年の夏、8月19日(水)・20日(木)・21日(金)と3日間にわたり、岩手県盛岡市、滝沢市を会場に開催された第65回全国高等学校PTA連合会大会に参加してきました。この大会のメインテーマは「未来圏からの風をつかめ!」。岩手県出身の宮沢賢治は詩『生徒諸君に寄せる』において、これから先の時代を築いていく子どもたちを叱咤激励しつつ、「未来圏から吹いてくる透明な清潔な風」という表現で子どもたちに進むべき未来への想像をかきたてています。未来からの風を感じ、輝かしい未来を想像し、そして行動する若人でなければならぬと謳っています。私たちPTAも、みちのく岩手にて、大いに風を感じ、他校のPTAの方々と風上の未来圏について語り合ってきました。



変わる! 図書館

今年度、図書館では、従来の本の貸し出しだけでなく、「図書館シアター」など、生徒のために新しい取り組みを行っています!



七月の
「図書館シアター」の様子



PTA研修に参加して



遠藤 加代

爽やかな秋晴れに恵まれた10月13日、私にとって最後のPTA研修会が行われました。3人の子どもたちが虎姫高校でお世話になり、6回目の参加で初めて大阪大学・豊中キャンパスと関西学院・西宮上ヶ原キャンパスに向かいました。どちらの大学も大変綺麗で、国の登録有形文化財建造物に指定されている大阪大学会館と、関西学院の中央芝生正面の時計台はとても印象的でした。関西学院の生徒さんの話も頼もしく、親切でした。昼食にご一緒させていただいた他の保護者の方々と情報交換もでき、ご縁もいただいて本当に充実した1日となりました。感謝いたします。

蓮溪 邦枝

お天気の女神に見守られ、楽しみにしていた研修へ参加させていただきました。2年ぶりの参加でしたが、今回もこれから始まるであろうワクワクする未来や、日本の中心になるであろう、これからを創る学生を育てておられる立派な大学を見せていただきとても嬉しかったです。また、何より普段なかなか交流の持てない保護者の方や先生方と、生の子ども達への悩みや様子などのお話を聞かせていただき、ラストスパートに向けてのサポートを心新たにスタートすることができました。前回同様、一番の楽しみ！？な帰りの車中でのビデオ鑑賞は、子ども達の当時の頑張りを思い出し、今の頑張りを思いつつ、これからの未来への思いを巡らすと、涙が止まりませんでした。関係者のみなさま、計画をしてください、ありがとうございました。



編集後記

虎高広報誌は2年連続近畿最優秀に選ばれており、プレッシャーもありましたが、ご覧いただく皆様に興味を持ち親しんでくださるような広報作りに努めてまいりました。広報編集で見た、きらきら輝く子ども達の日が、1年後も2年後も更に輝きが増して行きますよう、会員の皆様の熱意を子ども達へつなげていただければと思います。末尾ながら発行にあたり、ご協力をいただいた関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

北川 記